

地域づくり実践塾 事業報告書

令和5年1月26日

ブロック名： 南那珂ブロック      ブロック代表者名 島中星輝

事業目的： 県内クリエイターとの協働による商店街のにぎわいづくり  
 コロナの影響もあり商店街の人通りが少なくなっている。積極的な大イベントを開催するのも微妙だったため、気軽に「少しだけ商店街に立ち寄ってみるか」というような小さなイベントを連続で開催することにより関係人口の創出を行う。

名称： 油津美術館

実施期間： 令和4年10月～令和5年1月      実施時間： 9：00～21：00

実施場所： 日南市油津商店街 油津 yotten

対象： 地域の方々      参加人数： 約4500人

実施内容： 県内で活躍しているクリエイターらに声を掛けて作品の提供を依頼し、人通りの少なくなった商店街に展示させてもらうことで、いつもの日常に彩りを作れるような小さな美術館イベントを行った。基本的に作品は2週間展示させていただき、次のクリエイターさんへとバトンタッチしていくという流れで10月から1月まで継続的にイベントを行うことができた。

写真資料：





所 感：

商店街にて「いつも何かイベントをやっている」というのが今回の企画であり、賑わいづくりのスタートであった。しかしながら、資金や人手も不足していることから、大きなイベントを構えることをせず小さくスタートできたのが良かった。クリエイターによるアートを展示することで歩行者が5分でも10分でも足を止めて観覧してもらうような仕組みづくりができた。

クリエイターの選出や交渉、作品の展示等に手間が掛かるが、一旦開催してしまえば基本的には人手もコストも掛からない。このような仕掛けを複数準備できるともっとさまざまな交流が生まれたと思われるが、それは次年度への宿題とする。

クリエイターに無償で作品をお借りするのが難しいかと思われたが、意外にも「商店街の活性化に寄与できるなら」とご快諾くださった人がほとんどであった。

今回のイベントは日南市の広報誌や新聞、テレビニュース等で取り上げられたこともあり、複数のクリエイターさんからも「作品を展示したい」という申し出をいただいている状況である。引き続き来年度も継続して開催していきたい。